

## 教育委員会の点検・評価（令和 3 年度対象）について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、全ての教育委員会は、毎年、教育行政事務の管理執行状況について、学識経験者の知見を活用して、自己点検と評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することとされています。

この度、令和 3 年度の報告書がまとまったことから、議会に提出するものです。

### 1 達成目標の進捗率

(1) 第 3 期群馬県教育振興基本計画における「指標」について、目標値に対して基準値からどれだけ進んだかを進捗率として表しました。

令和 3 年度は計画期間 5 か年のうちの 3 年目であるため、進捗率は 60% が目安となります。全体の 67 項目に対して 23 項目が 60% 以上進捗しました。その中で 100% を越え目標を達成したものは 18 項目ありました。

一方、27 項目については、基準年度と比べて数値が低下しています。背景には、新型コロナウイルス感染防止対策により各種活動が制限されたことが大きく影響していますが、対策を講じた上で効果的な取組を行っていくことが今後の課題と言えます。

(2) 結果

進捗率	100% 以上	～80%	～60%	～40%	～20%	～0%	0% 未満～	▲20% 以下	—※	合計
項目数	18	1	4	5	3	4	7	20	5	67

※「—」は、進捗率の数値化に適さない指標

#### ○進捗率を伸ばすことができた主な指標

- ・公立中学校における英語力が C E F R の A 1 レベル相当（英検 3 級程度）以上の 3 年生の割合 (P. 36)
- ・運動部活動における外部指導者の活用状況 (P. 67)
- ・小学校教育との円滑な接続を図るために、保育者と小学校教員が連携を図っている保育所、認定こども園、幼稚園の割合 (P. 104)

### 2 令和 3 年度 of 取組について

第 3 期群馬県教育振興基本計画の主な取組に基づき、教育委員会及び関係所属が行った取組を自己点検・評価し、それぞれ「取組実績」、「成果」、「課題」を記載するとともに、取組の柱ごとに「令和 4 年度 of 方向」を、基本施策ごとに「群馬県教育委員会の点検・評価委員会の主な意見」を記載しました。

また、令和 2 年度から取組を開始した「教育イノベーションプロジェクト」について、教育委員会における取組実績や成果等を記載しました。

### 3 群馬県教育委員会の点検・評価委員会

法律に定める学識経験者の知見の活用について、「群馬県教育委員会の点検・評価委員会」を設置し、委員（大学教授ほか計 5 名）からの意見を参考に点検・評価を行いました。

※教育委員会が所管する各取組の詳細については、各担当所属へお問い合わせをお願いします。